（別紙4（2））

事業所名：グループホームゆうあい寺田

作成日：令和2年3月13日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流において、お招きすることは多いが、地域の祭りなど出かけることが少ないため、もっと地域交流をする取り組みが必要である。また個別支援の外出が少ない。	地域との交流を深め、各自治会活動など参加できるように地域運営推進会議などにおいて、働きかけを行う。	地域運営推進会議を通して、行事のご紹介を頂き、少人数からでも参加・外出し、個別支援を行う。	6ヶ月
2	26	利用者様の日々の暮らしに焦点を当てた介護計画が不十分である。	介護計画作成において、視点や聞き取りなど記入方法をよりレベルアップ実践する。	グループホームミーティング、各職員個別毎に内部研修を実施する。スタッフがお互いにケアプランを点検する。	6ヶ月
3	1	人員不足に伴うスタッフのモチベーション維持に苦労している。	理念及び職員それぞれが福祉の仕事に遣り甲斐、生き甲斐を感じ、利用者様に質の良いサービス提供ができる。	理念をしっかり各自毎日唱和する。必要に応じて業務マニュアルを見直し、スタッフそれぞれに意見を言えるように環境整備(個別面談機会を増やす等)を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。